

ガイド派遣に際しての新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン Vol.5

NPO 法人信越トレイルクラブ

概要

2022年5月の内閣官房および厚生労働省によるマスク着用に関する発表など、新型コロナウイルス感染防止対策の考え方が見直されている状況を鑑み、以下の通りガイドラインを改定いたしました。ガイドツアーにおきましては、本ガイドラインに記載された感染防止対策を参加者・添乗員・ガイドの三者が順守した上での実施となりますので、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

なお、信越トレイルクラブの登録ガイド派遣は、行政によって緊急事態宣言もしくはそれに準じる制限措置が設けられていない状況を前提としています。ガイド依頼をされる際にはこれら行政による制限措置の推移や感染拡大の情勢などに十分ご配慮の上、ご検討をいただきますようお願い申し上げます。

1. ガイドレシオの変更

ガイドツアーでは、引き続き感染拡大防止に適切な距離を保つことで野外における安全面を確保しながらも、ガイドレシオを8名から10名と変更します。

2. ツアー実施前

(1)自己問診と検温

ツアー参加者、添乗員は、各主催団体が定めているガイドラインに基づいて、ツアー実施前から当日まで各自で以下の項目について自己問診と検温をし、健康状態の観察を行ってください。以下の該当する症状が認められた場合には、ガイドツアーへの参加をお見送りください。

【観察すべき症状】

- ・発熱（毎日、自己検温を行う）
- ・せき
- ・息苦しさ
- ・だるさ
- ・咽頭痛
- ・頭痛
- ・味覚または嗅覚の異常
- ・その他、比較的に軽いかなぜの症状

3. ツアー当日

(1)持参物

添乗員、ツアー参加者は各自以下の持ち物をご準備の上、ツアーにご参加ください。

- ・マスク
- ・手指消毒薬
- ・その他、感染防止に必要なと思われるもの

(2)ソーシャルディスタンスの維持

ツアー中は各人が接近し過ぎず、できるだけ距離を保ちながら行動するよう心掛けてください。熱中症予防の観点から歩行中のマスク着用は必要ありません。

(3)休憩中

上記のソーシャルディスタンスをできるだけ保つように心掛け、なるべく顔が向き合わない、大きな声で会話しないなどの配慮を行ってください。適切な距離が取れない場合等、必要に応じて、マスクの着用をお願いします。

(4)自己問診と検温の継続（2日間以上のツアー）

2日間以上のツアーに参加する場合、各日のツアー終了後、3.-(1)の項目にある自己問診と検温を行い、健康状態の観察を継続してください。もし、新型コロナウイルスの感染が疑われる症状が現れた場合には、翌日以降のツアー参加見送りを検討の上、保健所・医療機関へ相談をして指示を仰ぐようお願いいたします。

4. ツアー実施後の感染防止対策

ツアー参加者、添乗員はツアー実施後、14日間以内に、新型コロナウイルスの感染が疑われる症状が現れた場合には、最寄りの保健所・医療機関へ相談をして指示を仰ぎ、検査を受けて陽性だった場合にはツアー主催者へご連絡ください。ツアー主催者は信越トレイルクラブへその旨をご連絡ください。

5. 登録ガイドの感染防止対策

信越トレイルクラブ登録ガイドにつきましても、同様に上記2.～4.の感染防止対策を行った上でツアーへ参加します。

ガイドの健康状態に異常が認められた場合には、ガイド本人より速やかに信越トレイルクラブまでご連絡することとしております。信越トレイルクラブはその情報をツアー主催者と迅速に共有致します。

以上